



室蘭地区サッカー協会
普及事業プロジェクト
メンバーズ通信 NO6
2012.6

今回は・6月23日（土）喜門岱小体育館

6月16日のトレーニング

多くの小学校の運動会とかさなったため、U9の参加は少し少なめの4名でしたが、その分一人ひとりがたっぷりとできました。また、別々な小学校ながら仲良く声をかけ合う姿も見られました。U6は、16名のお友達+保護者・弟妹が参加。お家の人と一緒になので、安心して参加できるようでした。

U9	U6
スタッフ:土井・三木	スタッフ:三木・三原
動き作り～おにごっこ～ 投げてキャッチ・キックドッジボール ドリブル練習・ボール運びリレー ゲームなど	あいさつ・スタッフ紹介 ☆おにごっこ ☆動きづくり ☆手でパス・足でパス ボールフィーリング・ゲーム ☆は大人と一緒に

JFA監修 「めざせ！ ベストサポーター」 よい

みんな大切な仲間～サッカーに「敵」はいません。

サッカーの試合でも、チーム競技であるにもかかわらず、自分の子どもの一挙手一投足に必死の声援を送り続ける大人はたくさん見られます。それが昂じて、相手チームに罵声を飛ばし、勢い余って味方の子どものまで怒鳴ってしまう大人もいます。

自分の子供かわいさとは言え、これは子どものスポーツの場にそぐわない光景です。

サッカーは仲間がいなくてはできません。仲間の大切さに気付きましょう。仲間と助け合うことこそ、サッカーの大きな特徴の一つです。それは、チームメイトだけではありません。相手チームもそうですし、レフェリーもそうです。しんながそろって試合が成り立つのです。みんながサッカーを愛する仲間です。みんな子どもに素晴らしいすばらしいサッカー環境を与えようと努力している仲間です。

もちろん、みなさんも大切な私たちのサッカー仲間です。

私たちは相手チームを「敵」という言い方はせず、「相手」と呼びます。それはサッカーをするための大切な仲間だからです。

自分の子供ばかりでなく、チームメイト、そして、相手チームにも、みんなのよいプレーに拍手をしましょう。

サッカーでは「リスペクト」（尊重・尊敬）という考え方があります。

ルール・相手チーム・味方・審判・指導者・応援してくれる人々・・・それらに感謝し、リスペクトすることがサッカーをより楽しく、深いものにしてくれるものとして、われわれスタッフも選手に伝えていきます。

◎雨天時の実施の有無は、協会ホームページに掲載します(当日8:00以降)

協会ホームページ [Http://mfa.main](http://mfa.main) →「協会連絡掲示板」へ

携帯からは右のQRコードでアクセスして下さい。



◎活動の様子をブログで紹介しています。「MFA普及委員会 ピッコロランド」で検索して下さい。